

より良い暮らしと社会  
笑顔あふれる泉大津へ!!



## 原点回帰

原点回帰とは、基本に立ち返ること。初心に立ち戻ること。そもそもの事の起こりに再び忠実になること。

とあります。また、自分が原点であると思った場所に帰ること。ともされています。

私は平成19年に市議会議員となり、今年が平成29年。はや10年が経ちました。

十年一昔といいますが、まさに今年が市議会議員としての一区切りとして、原点回帰の時と捉えています。

私の議員活動の原点は、やはり子ども会活動、PTA活動、自治会活動などを中心にした、子どものため、地域のためが原点です。いつの時代も子どもの問題は、イジメ、不登校、子どもの貧困、親からのDVなど様々な事例があとを絶ちません。しかし、子どもは社会の宝です。将来の自分たちのまちを子ども達がやがて担っていく時代がきます。その時にしっかりと正しい判断ができるように立派な大人に育てていく、親の責任、先生の責任、加えて地域の大人の責任は重大であります。決して自分の子が成人したから終わりではなく、地域(隣近所の子でも構いません)の方々と関わって頂ける人が増えるよう、そして、原点に立ち返り、子どもの為、地域の為、世のため人のために努力を惜しまず微力ながら力を注いでいく所存です。

## FMいずみおおつ開局目指して

5年前から、数回議会で質問してきたコミュニティFM局に関し、いよいよ有志で昨年末に(株)エフエム泉大津を設立する事ができました。29年末の開局を目指しています。コミュニティFM放送局は市町村を単位として運用されるFM(超短波)放送局です。FMいずみおおつは、泉大津市の様々な生活情報、商店・事業所・団体の情報、お祭りやイベント情報など地域限定で提供します。また、災害発生時には泉大津市や警察、消防と連携し、緊急防災情報や、避難、被害に関する情報を伝え、防災メディアとしての役割も担います。今知りたい情報を発信し、まちと市民をつなぎ、元気なまち、安心安全なまちづくりを目指します。どうか皆様、開局趣旨をご理解いただき、是非お力添えを賜りますようよろしくお願い申し上げます。

## ありがとうの反対語は？



今年も続けます。ありがとうカウンターの各小学校での出前道徳授業。(2月から)小学校低学年から、カウンターを使って、ありがとうを探してカウントしてもらい、ありがとう・感謝の大切さ、そして夢を育むための楽しく明るい授業です。

ところで、ありがとうの反対語は何でしょう?答えは「あたりまえ」です。「ありがとう」は漢字で書くと「有り難う」「有り難し(ありがたし)」という意味で、あることが難しい、まれであり、めったにない事にめぐりあう。すなわち奇跡ということです。奇跡の反対は、「当然」とか「当たり前」。私たちは毎日起こる出来事を当たり前だと想って過ごしています。歩けるのがあたりまえ。手足が動くのがあたりまえ。空気をすってるのがあたりまえ。太陽が昇るのがあたりまえ。仕事に行くのがあたりまえ。会社があるのがあたりまえ。食事をとるのがあたりまえ。生まれてきたのがあたりまえ。そして、、、生きているのがあたりまえ。

今日、人と出逢い、話し、笑い、時にはケンカして、、、こんなあたりまえだと思う事が、本当は奇跡の連続なのです。

「有ることが難しい」生きて、出逢うという奇跡の連続に、「ありがとう」を言わずにられません。生きていることに感謝! 日々生きていること、生かされていることに感謝を忘れてはいけませんね。そして、目の前にいるもの、あるもの出来るだけ感謝の気持ちを伝えながら生きていきたいですね。ありがとうは奇跡の連続なのですから・・・

## 『林 哲二 市政報告会』 開催のご案内 | 主催: 林 哲二 後援会

■日時:平成29年2月26日(日)  
お昼12時~14時

■場所:あすとホール(松ノ浜駅前)  
■会費:2,000円(当日受付で徴収)

ご参加いただける方は下記ご記入の上、2月15日(水)までに右記いずれかの方法で参加者のお名前をお知らせ下さい。心よりお待ち申し上げております。よろしくお願い致します。

◎FAXにて → **0725-32-8895**  
◎電話にて → **0725-32-8895**  
(留守番電話に名前を入れて下さい)  
◎直接、林自宅の郵便受けに入れる。  
◎メールにて→rsa31554@nifty.com

----- 切り取り -----

2月26日の『林 哲二 市政報告会』に参加申し込みします。

お 名 前	ご 住 所	電 話 番 号